



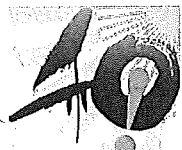
小幡 美香さん
島根県さぎの湯温泉
竹葉

地域とともに生きる旅館として

合わせ民俗芸能も発達

したと言われており、
2016年には日本遺
産にも認定されまし
た。大正期から昭和
期を中心に全国的な
人気を博しました。

域の経済、歴史文化と
20年東京オリンピック



をもつてJ K K
全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.109

ク開催を前にして、オ
リンピックムードが高
まる中、前回開催時の
館」さんで、島根県や

1964年や大阪万博
のころにも、安来節と
じょうすくい踊りが一
世を風靡したと聞いて
おります。

そのほか、現在、安
来市で一際大きな輝き
を放つのが山陰唯一の

ていただきます。

竹葉は、足立美術館
さんから徒歩30秒の場
所があり、全7室、源
泉掛け流しの宿です。

旅の楽しみの中で大
きなウェイトを占める
食。取り組みの1点目
は、館内が完全パリア
フリー化されていない
分、せめて小さな宿が
できる挑戦は食への細
やかな配慮だと捉え、
食のバリアフリー化、
ダイバーシティ化に取
り組んでいます。

山陰がインバンド
の風を大きく感じ始め
る前、06年から健康長

寿・美容食の位置づけ
であるマクロビオティ
ックを本格的に宿のメ
ニューとして導入しま
した。主な料理プラン
は3種で、海鮮料理、
湯治向きの薬膳料理、
ベジタリアン食を含む
マクロビオティック料
理があります。近年ベ
ジタリアンの方が増え
ている傾向があり、山
陰の厳選食材と海の幸
を入れたマクロビオテ
ィック料理が好評で
す。ベジタリアン、ヴ
イーガンの方々も安心
して日本の伝統食をお
楽しみいただけるよう

賞が可能です。
小さな島国ニッポン
の根っこに隠された魅
力を持つ「島根」に生
きる宿として、地域の
魅力発信を心掛け、同
時に地方から日本の元
気につながるよう地域
を盛り上げたいです。

福島の有賀さんに
バトンを渡します。